

3/23
開催

伝統を未来につなぐ SDGs体験プログラム 参加モニター募集

目的

福井県は「SDGs未来都市」として、福井の未来を担う次世代の育成を「SDGsパートナー」の皆さんと一緒に推進することにより、持続可能な地域の実現を目指しています。

その取組みの一環として、福井県の伝統産業を次世代に継承していくため、関係するパートナーと連携しながら、県内小中学生に校外学習等で活用してもらうための体験プログラムを作成しました。

つきましては、R5年度からの本格実施に向けてプログラムをブラッシュアップするため、学校現場等からのご意見をいただきたく、プログラムのモデル実施にご参加いただけるモニターを募集します。

ご協力いただきたいこと

- ・ モデル実施に参加し、プログラムを実際に体験してください
- ・ プログラム実施後に行う意見交換にご参加いただき、感想や意見を聞かせてください

行程

【日時】 令和5年3月23日(木) 13時から18時まで(予定)

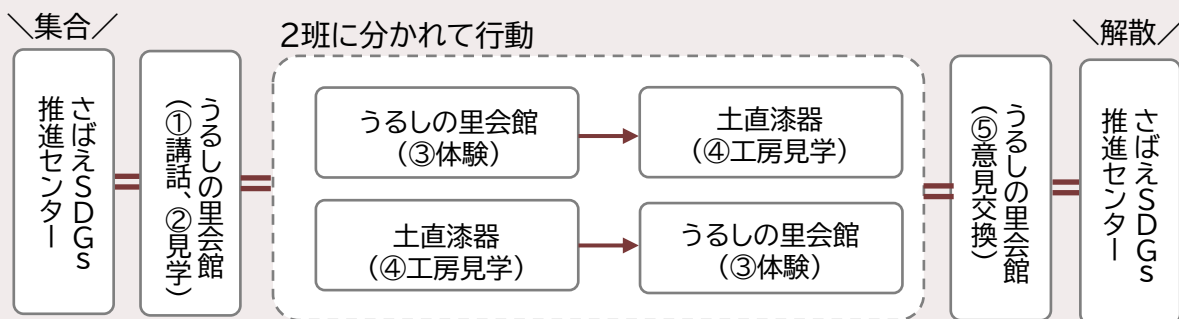
【集合】 13時にさばえSDGs推進センター駐車場 集合 (鯖江市新横江2丁目3-4)

【対象】 ふくいSDGsパートナーに登録している小中学校の教員のみなさん

【モデル】 さばえSDGs部に所属している児童・学生にモデルとして参加を依頼

【参加料】 無料

【その他】 体験場所まではバス移動



プログラムの特徴

- ・ 施設での体験だけではなく、工房を見学し、実際に職人として産地で働いてる皆さんからお話を聞くことで、より深く伝統産業を学ぶことができます。
- ・ 環境への負荷が小さく、長く使い続けられるサステナブルな伝統工芸品の魅力や、伝統の技を未来へつなぐ取組みについて体験を通じて学ぶことで、SDGsへの理解促進につながります。

プログラムの流れ

①講話 越前漆器の歴史を知る

- ・ 越前漆器の起こり、発展の歴史、SDGsとのかかわりについてうるしの里会館の方から話を聞きます



②見学 伝統工芸士の技を見学

- ・ 伝統工芸士による漆器づくりの作業を見学します
- ・ 「木地」「塗り」「加飾」の作業を見ることが出来ます



③体験 越前漆器の絵付け作業を体験

- ・ 椀、写真立て、盆、手鏡、豆皿のうち1つに絵筆で絵付けします
- ・ 作品は当日持ち帰ることができます



④工房見学 産地の展望を知る

- ・ 実際にもものづくりを行っている工房を見学します
- ・ 漆器の魅力やこれからの展望について話を伺います

■株式会社土直漆器

女性や若手が多く、ベテランの伝統技術と若手の新しい発想、デザイン力をうまく融合し、現代のニーズに応えたものづくりを行っています。工房と併設するショップを見学でき、工房では、下地、中塗、上塗、蒔絵の作業を見学することができます。



⑤意見交換 参加されたみなさまのご意見をお聞かせください

- ・ モデル実施に参加して、感じたことや改善点について教えてください。
- ・ いただいたご意見は来年度以降の事業に活用させていただきます。



お問い合わせ

福井県 地域戦略部 未来戦略課 SDGs担当
E-mail: fukui-sdgs@pref.fukui.lg.jp
TEL: 0776-20-0759
FAX: 0776-20-0623



SDGs未来都市
福井県